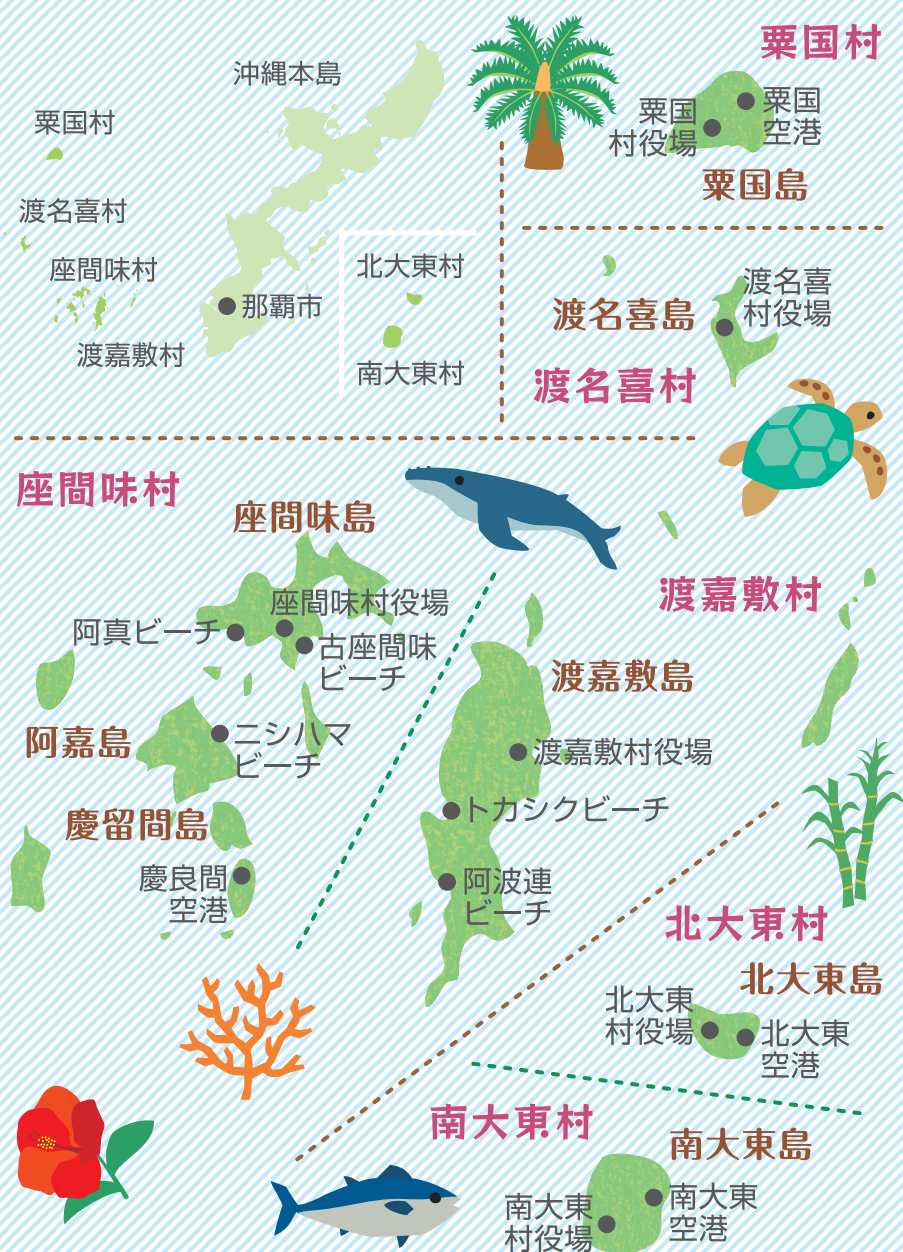


沖縄県・がん患者さんのための療養場所ガイド7 本島周辺の離島村編 掲載エリアマップ



はじめに

本書は、主に沖縄本島周辺の離島（粟国村・渡名喜村・座間味村・渡嘉敷村・北大東村・南大東村）にお住まいの方々のために、琉球大学医学部附属病院がんセンターが、関係者の協力を得て作成しました。

どなたでも、がんと告げられたときに、頭が真っ白になるような大きな衝撃を受けて、動揺するのは当然のことです。どこで診てもらったらよいのだろう、すぐに（沖縄）本島中南部の病院や、東京の大きな病院に行かなくては、とってしまうかもしれません。

しかし、がん医療は大病院だけで行っているものではありません。みなさんの地元の診療所で行えることもあります。さらに、中南部の医療機関と地元の医療機関が連携することによって、より多くのがん医療を沖縄本島周辺の離島（粟国村・渡名喜村・座間味村・渡嘉敷村・北大東村・南大東村）にお住まいのがん患者さんに提供できるようになっています。

そこで沖縄本島周辺の離島（粟国村・渡名喜村・座間味村・渡嘉敷村・北大東村・南大東村）にお住まいの方々に、

- (1) 沖縄本島周辺の離島（粟国村・渡名喜村・座間味村・渡嘉敷村・北大東村・南大東村）のがん医療の現状についての正確な情報
- (2) お住まいの地域で、安心して質の高いがん医療が受けられることをお伝えすることを目指して、本書を刊行しました。

2011年に沖縄本島周辺の離島で新たに診断されたがん（上皮内がんを含む）は38例（男性25例、女性13例）でした*。このことから、沖縄本島周辺の離島（粟国村・渡名喜村・座間味村・渡嘉敷村・北大東村・南大東村）では毎年30名以上の方ががんと診断されていると推定されます。一生のうちに、2人に1人は何らかのがんにかかるといわれるほど、がんはすべての人にとって身近な病気です。

本書が、粟国村・渡名喜村・座間味村・渡嘉敷村・北大東村・南大東村にお住まいのがん患者さんやそのご家族に少しでもお役に立てれば幸いです。

*平成27年度沖縄県がん登録事業報告書